

著しい環境側面に関する活動の概要と実績【ISO14001関連】

【ISO14001:2015関連】

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		2017/4/1～2018/3/31までの取り組み	実績
			有害	有益	活動の目的・概要	
1	紙の使用	一般	○		サイズごとの紙の使用量をポイント換算し、1人当たりの使用ポイントについて前年との対比状況をチェックする。	前年比 124.9%
2	リサイクルの促進	一般		○	社内で1年間に発生(社員持込を含む)する古紙・ペットボトル・缶のリサイクル量(kg)を2017年4月～2018年3月までの実績対比1.0%以上向上させる。	(古紙)前年比 111.1%
						(ペットボトル)前年比 113.5%
						(缶)前年比 105.6%
3	交通事故の発生	収集運搬	○		交通事故の発生件数をゼロ件で維持する。	達成率 0%(2件)
4	バキュームタンク破損による汚水漏洩	収集運搬	○		外部利害関係者からの飛散・漏洩に関するクレームを0件で維持する。	達成率 100%(0件)
5	消毒薬品の過剰投入	水処理	○		放流水の残留塩素測定値が0.3mg/lを超える件数の割合を全点検実施基数の0.5%以内に抑える。	達成率 100%
6	消毒薬品の過剰投入の抑制	水処理		○	放流水の残留塩素測定値が0.3mg/lを超える件数の割合を全点検実施基数の0.6%以内に抑える。	達成率 100%
7	洗浄汚水の排出	ビル管理	○		洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
8	洗浄汚水の排水設備の確認	ビル管理		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
9	洗浄後の汚水の適正処理	ビル管理		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%

著しい環境側面に関する活動の概要と実績

【ISO14001:2015関連】

NO	環境側面	有害/有益		2017/4/1～2018/3/31までの取り組み	実績
		有害	有益	活動の目的・概要	
1	紙の使用	○		サイズごとの紙の使用量をポイント換算し、1人当たりの使用ポイントについて、前年との対比状況をチェックする。	前年比 52.8%
2	電気の使用	○		年間の一時間当りの電気使用量について、前年との対比状況をチェックする。	前年比 90.7%
3	労働災害の発生	○		労働災害の発生件数を0件で維持する。	発生件数 0件
4	リサイクル率の向上		○	容器包装リサイクル法の運用におけるリサイクル率を48%以上にする。	累計リサイクル率 49.3%
5	労働災害発生の防止 (安全パトロール)		○	月1回以上の開催	開催達成率 100%
6	労働災害発生の防止 (リスクアセスメントの実施)		○	月1回以上の開催	開催達成率 100%
7	労働災害発生の防止 (安全衛生委員会の実施)		○	月1回以上の開催	開催達成率 100%
8	労働災害発生の防止 (安全ミーティング)		○	月1回以上の開催	開催達成率 100%
9	排水、排水水質基準順守 (維持管理業務)		○	維持管理業務に於ける排水処理作業点検表にて、管理基準の順守	管理基準達成率 100%

株式会社 広島企業 宇部テクノリサイクルセンター